

2025年4月吉日

BIPROGY 研究会  
中国支部 会員各位

BIPROGY 研究会  
中 国 支 部

## 2025年度 研究活動 参加者募集のご案内

拝啓 日頃よりBIPROGY 研究会活動にご協力、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。  
BIPROGY 研究会では会員の皆様が日常業務の中で抱えている課題や社会課題等を研究テーマとし、テーマに関する知見を取得するのみに留まらず課題を克服すべく仮説を立て検証し、研究活動成果を報告書として取り纏め発表していただく、研究活動を行っています。

ビジネスヒントの発掘や企業の枠を超えた人材育成、異業種交流の場という目的としてご活用ください。活動を通じて自社へ活動成果をしっかりと持ち帰っていただけるように、研究グループ毎に BIPROGY グループ社員によるアドバイザー制度や運営メンバー、事務局によるフォローをしっかりと行っていきたいと思います。

異業種交流での人脈、視野の拡大に活かしていただきたいと思います。

会員企業のマネジメント層の方、およびリーダー・担当者クラスの方々など、お申し込みをお待ち申し上げております。

敬具

### 1. 研究活動の目的：

- ・異業種交流（社外の年齢や経験、役職の枠を超えたメンバーとの交流）
- ・人材育成（課題解決、仮説検証、チームビルディング、プロジェクトマネジメント、ファシリテーション、ドキュメンテーション、プレゼンテーション、コミュニケーション能力の向上）
- ・業務外分野探求への挑戦（失敗を恐れずチャレンジできるプロジェクト）
- ・働き方改革による新しい活動形態への挑戦
- ・活動成果の社外への発信（発表会や Web 掲載を通して参加者・参加会社の知名度アップ）

### 2. 研究テーマ：

研究テーマについては、別途ご案内する予定です。

### 3. 参加資格：

BIPROGY 研究会会員企業（企業の方であればどなたでも参加いただけます。）

主体的に取り組む意欲のある方を募集いたします。

#### 4. 参加費用：

- ① 本年度研究活動費として1企業あたり、 ¥20,000 を申し受けます。
  - \* 参加人数に係わらず、1企業あたり、 ¥20,000
  - \* 参加メンバー確定後、「連絡責任者」へ参加費用をご請求させていただきます。  
尚、請求書送付先が連絡責任者と異なる場合は申し込みの際に連絡欄にご記入願います。
- ② 活動のための移動交通費、宿泊などの経費は参加者の負担とさせていただきます。

#### 5. 申し込み方法：

<https://forms.office.com/r/G3XTy3yN0L>

上記、Webサイトより2025年5月21日(水)までにお申し込みください。

#### 6. 研究活動の運営について：

- ① グループ活動は1チーム5～7名程度とさせていただきますが、お申し込み状況によって判断させていただきます。
- ② 主体はご参加いただく皆様です。  
基本的にはグループに参加された方の自主活動で日中の業務時間内での会議が中心となりますのでご了承ください。  
また BIPROGY グループもアドバイザーとして皆様の活動を支援いたします。

#### 7. 活動期間と今後の予定：

- ① 本年5月より3月末まで研究活動でグループにより差がありますが  
日中の通常業務時間内でグループ単位にて調整いただく会合として月2回程度の会合を見込みます。  
ご自分の業務に支障をきたす活動は本来の活動の形ではありませんので、  
参加者が活動しやすいよう、社内調整やバックアップにご協力頂きます様お願い致します。
- ② 発足式及び第1回目会合：  
第1回目の会合は5月28日(水)午後の発足式後に予定いたします。詳細はグループ成立後に改めてご連絡いたします。
- ③ サマースクール：  
各グループリーダー、サブリーダーを対象に9月5日(金)～6日(土)にグループの中間報告をしていただくサマースクールを開催予定です。
- ④ 活動報告書提出：  
来年1月下旬に活動成果を「研究活動報告書」として提出していただきます。  
\* 研究活動運営委員の皆様により、活動報告書の表現力・構成力はもとより、  
実用性・有効性、先進性・独創性・独自性などの面を考慮して査読審査をさせていただきます。
- ⑤ 発表会：

来年3月6日(金)に「研究活動成果発表会」としてグループメンバー以外の方々に  
向けて発表をしていただきます。

8. お問い合わせ先:

〒730-0051 広島市中区大手町2-7-10

BIPROGY(株) BIPROGY 研究会 中国支部事務局 (担当:古川)

TEL: 050-3132-2979(直通)

e-mail: naoko.furukawa@biprogy.com

9. その他:

ご報告いただいた研究活動成果(研究活動報告書、プレゼン資料その他資料を  
含みます。)の著作権は著作者に帰属するものとします。但し、著作者は、BIPROGY  
研究会が情報発信する機関誌や Web サイトにおいて、著作者の研究活動成果の  
掲載・配布に関する権利(個人名・会社名・所属先の公開を含みます。)を BIPROGY  
研究会に無償で許諾するものとします。

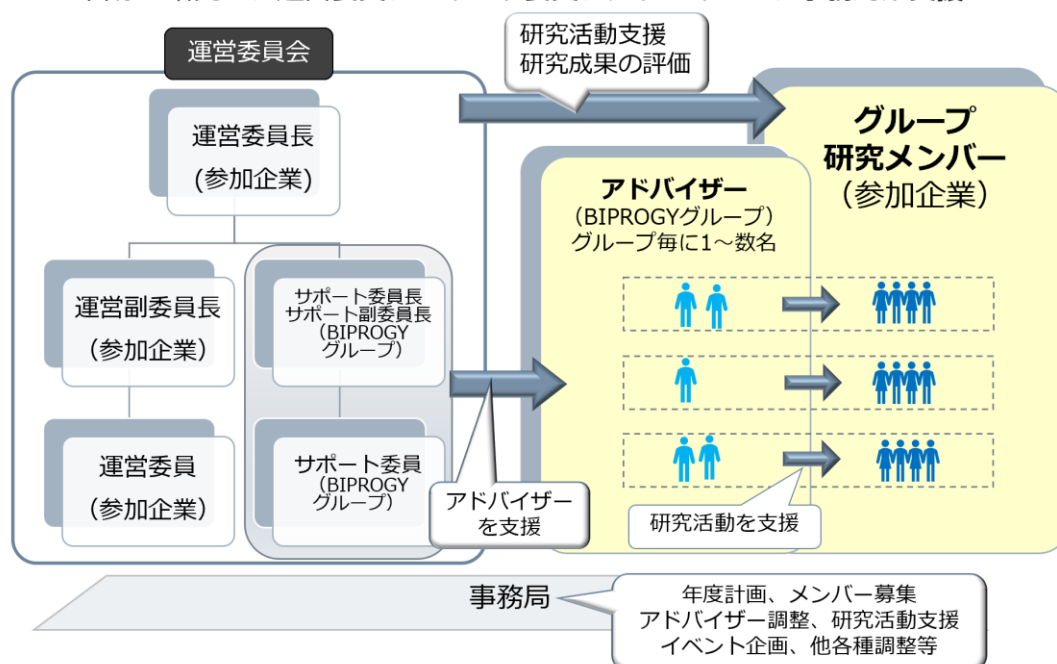
この時期、会員様のご担当者の変更手続きが間に合わずに以前に登録された方へお  
送りしてしまう場合がございますが予めご容赦いただきますようお願いいたします。

以上

(添付)

## ■研究活動を支える体制

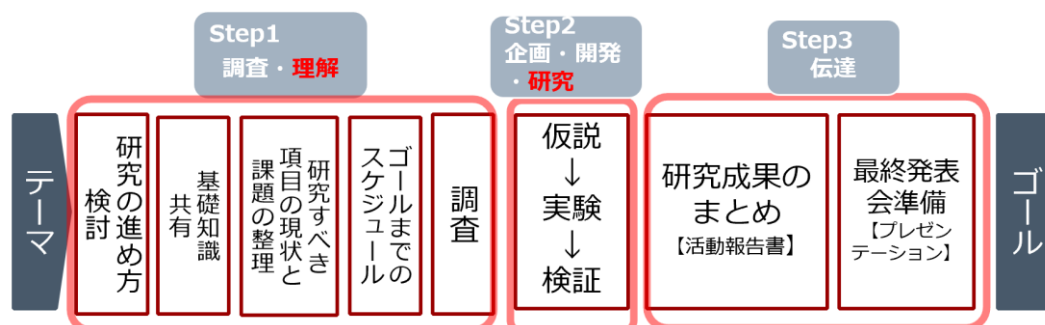
- 皆様の研究は、運営委員、サポート委員、アドバイザー、事務局が支援



## ■スケジュール



## ■研究活動とは



(添付)

## サマースクールの様子



## 全国発表会の様子

